

令和4年和泉市教育委員会第6回定例会

日時:令和4年6月23日(木) 午後3時00分から
場所:和泉市教育センター セミナー室

出席者 教育委員会

教育長	小川 秀幸
教育長職務代理者	藤原 安次
委員	深堀 知子
委員	酉家 章弘
委員	久米 ひろみ
委員	中西 正人

事務局

教育次長兼教育・こども部長 (教育・こども部)	並木 敏昭
教育指導監	上田 茂幸
教育・こども部次長兼教育総務課長	鍛冶 公哉
学校園管理室長	佐々木 敦
学校教育室長	阪下 誠
こども未来室長	西川 加恵
学校教育室人権教育担当課長	永井 敬
教育総務課企画係長	小路 佑樹
教育総務課総務係 (生涯学習部)	川崎 由美
生涯学習部長	辻 公伸
生涯学習部次長兼久保惣記念美術館館長代理	辻野 明子
生涯学習推進室長	西田 尚司

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名について
3. 審議事項
なし
4. 承認事項
 - (1) 支援学級介助員事故に係る損害賠償の額の決定及び和解並びに損害賠償の支払いに係る補正予算について
5. 報告事項
 - (1) 富秋中学校区 施設一体型義務教育学校の校名案の決定について
 - (2) 桃山学院教育大学と和泉市教育委員会との連携協力に関する協定締結について
 - (3) 令和4年度和泉市子どもの夢応援奨学金について
 - (4) 池上曾根イベントマラソンの期間延長について
6. 情報提供
 - (1) 富秋中学校区 施設一体型義務教育学校デザインビルド事業者選定支援等業務委託事業者の決定について
 - (2) 叙位・叙勲について
7. その他の報告事項等
8. 閉会

小川教育長	<p>それでは、定刻となりましたので、令和 4 年和泉市教育委員会第 6 回定例会を開会します。</p> <p>まず、第 5 回定例会の会議録ですが、事前に配付し、ご確認いただいておりますが、ご異議ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">【異議なし】</p> <p>ご異議ないようですので、第 5 回定例会の会議録について承認することとします。</p> <p>続いて、今回の会議録署名委員の指名ですが、藤原職務代理者と深堀委員にお願いします。</p> <p>次に、教育長の報告を行います。</p> <p>令和 4 年 5 月 26 日から 6 月 22 日までの主な活動を申し上げます。</p> <p>令和 4 年度も、民間屋内プールを活用した水泳授業が始まりました。令和 3 年度にモデル校であった光明台南小学校と槇尾中学校に加え、令和 4 年度は池上小学校、信太小学校、南池田小学校の 5 校を対象に実施します。</p> <p>また、6 月 15 日に、泉南市教育問題審議会の会長をはじめ約 20 名の委員、教育長をはじめ泉南市教育委員会の皆さまが、本市の南松尾はつが野学園の視察に来られました。施設一体型小中一貫校における開校当初の課題や現状について、ハードとソフト両面からご説明を差し上げ、質疑応答を行いました。</p> <p>以上で私からの報告を終わります。何かご質問等ございませんか。</p> <p>それでは、議事を進めます。</p> <p>本日は、審議事項はございません。承認事項 1 件、報告事項 4 件、情報提供 3 件の予定で事前に資料配付していましたが、情報提供のうち、学力向上検討懇話会の会議録の件については、事務局から取り下げの申し出がありましたので、それを許可しております。完成次第、お知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>よって、本日は、承認事項 1 件、報告事項 4 件、情報提供 2 件になります。</p> <p>また、定例会終了後、(仮称)槇尾学園の通学バス検討進捗状況について意見交換を予定しています。</p> <p>それでは、承認事項 1「支援学級介助員事故に係る損害賠償の額の決定及び和解並びに損害賠償の支払いに係る補正予算について」、学校教育室から説明願います。</p>
阪下室長	<p>学校教育室の阪下です。</p> <p>平成 30 年 5 月 1 日、光明台北小学校において支援学級介助員として勤務していた相手方が、授業中、教室内に置かれた丸椅子に座り介助にあたっていたところ、丸椅子が突然壊れたため、床に臀部を強打し、尾骨骨挫傷の診断を受け、</p>

	<p>後遺障害を抱えたことから、市に損害賠償請求を行ったものです。</p> <p>令和4年5月26日に弁論準備手続きがあり、裁判所の和解案に合意するため、教育長による臨時代理にて対応し、令和4年和泉市議会第2回定例会に和解及び、それに伴う補正予算の提案を行っています。</p> <p>補正予算の金額は405万円で、内容は特別支援教育推進事業の補償補填及び賠償金として計上しています。</p> <p>以上です。</p>
小川教育長	<p>ただいま説明が終わりましたが、何かご質問等ございませんか。</p>
酉家委員	<p>再発防止について、どのように考えていますか。</p>
阪下室長	<p>光明台北小学校においては同様の椅子についてすぐに廃棄し、校長会にて各学校宛に備品の点検を指示し、再度7月の校長会にて各学校宛に安全点検の徹底を周知し、再発防止に努めたいと考えています。</p>
酉家委員	<p>命に関わることなので、定期的な備品点検は必要と考えますので、今後も耐用年数などの確認をお願いします。</p>
阪下室長	<p>学校においては、月に一度、チェックリストに沿って教室毎の安全点検を実施していますが、機械的にならぬよう徹底することを指示します。</p>
小川教育長	<p>他にご質問等ございませんか。</p> <p>ないようですので、お諮りします。</p> <p>承認事項1について、承認することにご異議ございませんか。</p>
	<p style="text-align: center;">【異議なし】</p> <p>ご異議ないようですので、承認事項1は承認します。</p> <p>承認事項は以上ですので、報告事項に移ります。</p> <p>報告事項1「富秋中学校区 施設一体型義務教育学校の校名案の決定について」、教育総務課から説明願います。</p>
鍛冶次長	<p>教育総務課の鍛冶です。</p> <p>これまでの経過ですが、令和3年10月から11月にかけて校名案の募集を行い、その結果については、令和3年第12回定例会においてご報告したところです。募集結果を受けて、第3・4回の学校開校準備委員会において意見交換を実施したところ、「全く新しい校名にして新しいイメージを作っていく」という意見も一部ありましたが、全体的には「富秋」を継承していくことの大切さに関</p>

	<p>する意見が多く見られました。</p> <p>その結果、校名案として「富秋学園」とすることでまとまりましたが、表記方法については漢字表記かひらがな表記かで、意見が分かれたため、事務局で決定する運びとなりました。準備委員会での意見や応募状況を踏まえた検討の結果、漢字表記の応募数が42件であったのに対し、ひらがな表記は応募がありませんでした。また、漢字の「富秋」の文字を継承していきたい、無くしたくない、という意見が準備委員会の委員や富秋中学校の生徒など様々な年代の方から見られた状況を踏まえ、漢字の「富秋」を継承していく考え方を尊重し、漢字表記とすることに決定しました。</p> <p>決定した校名案については、6月16日に開催した第5回学校開校準備委員会において報告しました。</p> <p>今後の予定ですが、新校の設置については条例改正が必要となるため、議会の議決を得るまでの間は、「(仮称)富秋学園」として対応を行います。条例の改正時期としては、校舎整備完了の目途が立ったタイミングとなることから、開校の概ね1年半前を想定しています。</p> <p>以上です。</p>
小川教育長	<p>ただいま説明が終わりましたが、何かご質問等ございませんか。</p> <p>続きまして、報告事項2「桃山学院教育大学と和泉市教育委員会との連携協力に関する協定締結について」、学校教育室から説明願います。</p>
阪下室長	<p>学校教育室の阪下です。</p> <p>本協定を締結する目的は、桃山学院教育大学と本市教育委員会が、相互に連携協力し、教員養成の充実、学校教育活動及び教職員の資質向上を支援することを通じて、教育上の諸課題等に適切に対応することにより、本市教育委員会および桃山学院教育大学が教育・研究活動の充実・発展に寄与することとしています。</p> <p>具体的な協力内容については、学校現場のニーズを踏まえた教員養成に関すること、教職員の資質向上のために必要な研修に関すること、桃山学院教育大学の学生等による教育委員会の教育活動の支援に関すること、教育上の諸課題に係る調査及び研究に関すること、その他双方が必要と認めたことです。</p> <p>以上です。</p>
小川教育長	<p>ただいま説明が終わりましたが、何かご質問等ございませんか。</p>
中西委員	<p>桃山学院教育大学の学長の立場もあり、補足させていただきます。桃山学院教育大学はボランティア活動に積極的な学生が増えております。学校現場の現実の要求にお応えできるような活動をできるだけ学生にもさせたいと思いますので、ぜひよろしく願い申し上げます。</p>

小川教育長	<p>他にご質問等ございませんか。</p> <p>続きまして、報告事項3「令和4年度和泉市子どもの夢応援奨学金について」、学校教育室から説明願います。</p>
阪下室長	<p>学校教育室の阪下です。</p> <p>和泉市子どもの夢応援奨学金制度については、子どもたちの学ぶ意欲を育成し、夢の実現を応援する事業を実施して、教育の機会均等を図ることを目的とした制度で、令和元年度からは貸付型に加えて、給付型制度を導入しています。給付型制度の内容は、高等学校等入学時に教科書等、就学に必要な経費の一部を支給するものです。令和3年度は、243人に3万円ずつ、合計729万円を給付しました。</p> <p>令和3年度における和泉市子どもの夢応援奨学基金の状況について、基金総額としては、令和2年度末の約2億9,100万円に、ふるさと元気寄附金と利息金の収入があり、そこから給付事業の額が減じられ、令和3年度末で約3億700万円となっています。</p> <p>奨学金の種類及び金額については、給付型入学一時金については、一律3万円となっています。貸付型については、公立の場合は、入学一時金が9万円以内、奨学資金が月額6,000円以内、私立の場合は、入学一時金が9万円以内、奨学資金が月額8,000円以内となっています。</p> <p>貸付の状況や給付・貸付予定額、制度開始からの通算の実績報告については、表のとおりです。</p> <p>給付型制度が導入されて3年が経過していますので、今後、意見をいただきながら、給付・貸付人数の推移、入学時に必要な金額の状況、利用者の声等も参考にしながら、方向性を考えていきます。</p> <p>以上です。</p>
小川教育長	<p>ただいま説明が終わりましたが、何かご質問等ございませんか。</p>
藤原職務代理者	<p>今後の方向性についての意見を申し上げます。まずは、令和3年度総括の表にある「教育施策への充当」1,500万円の内容について、教えてください。</p>
阪下室長	<p>政策企画室と財政課と調整の上、いずみ希望塾に充当しています。</p>
藤原職務代理者	<p>前年度末現在高は2億9,166万2,973円、決算年度末現在高は2億9,156万3,830円。原資がほとんど減っていません。令和元年度にせっかく給付型制度を導入したこともあるので、給付型の支給を増やす必要があると思います。</p>
阪下室長	<p>今後の見直しについては、給付型の対象者を拡大すること、給付額を増額することの2つの方向性を検討する必要があると考えています。返還額や給付型の支出を増やす場合の基金残高の推移等を勘案しながら方向性をお示ししたい</p>

	と考えています。
藤原職務代理者	子どもの夢応援奨学金から本来の目的ではないいずみ希望塾に運営委託料の約3分の1に相当する1,500万円も充当するのはいかなるものかと思います。一時的に充当しているだけですか。財政課とどのような話をしているのですか。
阪下室長	令和2年度から10年間という期限付きで充当していくという形で財政課と調整しています。
藤原職務代理者	10年間の期限付きとはどういう意味ですか。
並木教育次長	確認は必要ですが、おそらく創発プラン策定の収支見通しとして、補てん財源ということで充当していたと思います。
藤原職務代理者	本来の機会均等のために、給付型の支出を増やす必要があると思います。教育委員会会議で議論して財政課に申し入れしたらよいと思います。
中西委員	総合教育会議でこのような議論があることを、市長にもご認識いただいたらいいのではないかと思います。
小川教育長	他にご質問等ございませんか。 続きまして、報告事項4「池上曾根イベントマラソンの期間延長について」、文化遺産活用課から説明願います。
辻野次長	生涯学習部の辻野です。 令和4年3月から6月まで「池上曾根イベントマラソン」と題して、「池上弥生フォトコンテスト」のほか、「池上プレイステージフェスタ」、「池上曾根遺跡検定」、「さくらサーカス和泉公演 in 池上曾根史跡公園」などを実施しています。 当該イベントマラソンは、3～5月の3か月間で、池上曾根史跡公園に2万2,000人、サーカスには3万3,000人以上が来園するなど、子どもたちをはじめ多くの市民から好評を得、地域活性化にも寄与していると考えられることから、期間を、夏休みを含めた8月31日まで延長するものです。 具体的には、期間横断型イベントとして、8月28日まで「さくらサーカス和泉公演」、マンスリーイベントとして、7月に「葦を編む～葦舟をつくろう～」、「植物標本をつくろう」、8月には「いずみ夏祭り」、「いずみの国グルメグランプリ」を開催します。 以上です。
小川教育長	ただいま説明が終わりましたが、何かご質問等ございませんか。 報告事項は以上ですので、情報提供に移ります。

情報提供 1「富秋中学校区 施設一体型義務教育学校デザインビルド事業者選定支援等業務委託事業者の決定について」、情報提供 2「叙位・叙勲について」ですが、事前に資料を配付していますので、説明は省略します。何かご質問等ございましたらお願いします。

ないようですので、続きまして、その他報告事項について何かありましたら、事務局からお願いします。

ないようですので、以上をもちまして、本日の定例会は終了します。

令和4年和泉市教育委員会第6回定例会の様子



傍聴は当日受付しています。皆様の傍聴をお待ちしております。

傍聴方法：当日受付

開会時刻 15分前から先着順で入室可能ですが、その時点で定員を超える場合は抽選とします。（定員数は会場により異なります。）

ただし、人事に関する事など非公開となる案件は傍聴できません。